

# おやごどころ

<https://www.yamaguchipta.jp/>



発行年月日:令和6年2月22日発行:山口県PTA連合会広報委員会

## 令和5年度 子育て親育て研修会

子どもの一生懸命を見て学ぶ

### 親子料理教室

令和5年12月9日(土)



棒棒鶏・鶏シュウマイ  
卵スープ

共催: 山口県養鶏協会  
(食材提供: 秋川牧園・出雲ファーム)

講師: Imoto クッキングアカデミー代表  
井本 和幸 先生

13組26名の  
親子が参加しました。

前半は井本先生による料理の  
道具や手順、調理器具の扱い方など、  
子どもから大人まで

分かりやすく、実演とユーモア溢れる  
トークで楽しく教えて頂きました。  
シュウマイと棒棒鶏の名前の由来、  
ソースと活用法など、

役に立つお話もとても勉強になりました。

後半は6つのグループに分かれ、  
親子で協力しながら料理を作りました。

完成した料理は美味しい、  
達成感を感じられた笑顔溢れる  
研修会となりました。



## 発達障害の子どもへのまなざし 理解からはじまる支援

令和6年1月27日(土)



山口県教育会館にて、会場22名、オンライン25名が参加し、研修会が行われました。発達障害の子どもの理解の輪を広げるために様々な取組が行われている中、発達障害の子どもへの支援は、学校だけでなく地域全体で行っていく必要があるといわれています。藤田先生の発達障害のある子どもとご家族の支援に携わられたお話など、発達障害のある子どもとその保護者の理解を深めるきっかけにつながる貴重な研修会となりました。

講師: 山口県立大学  
社会福祉学部 教授  
藤田 久美 先生



## 令和5年度 教育懇談会

県教育委員会職員(6名)と県PTA連合会理事(27名)が「時代に合わせて変わる教育、PTAはどう関わるか」をテーマに活発な情報交換を行いました。

情報提供では、①特別支援教育の推進②いじめ・不登校の防止③ICTの活用④部活動の地域移行の4点について、県教育委員会から最新の取組み状況が紹介されました。続いて、4つのグループに分かれて情報提供の内容を踏まえた意見交換や深掘りを行い、最後はグループで話し合った内容を【ワンフレーズ】にまとめて発表しました。

中でも、ICTを中心に意見交換したグループでは、インターネットや生成AIについて教育現場においても「少し距離を置く」から「上手に付き合う」方向に変わった中、保護者はどう意識改革するかが熱心に議論されていました。また、昨年に続いて「部活の地域移行」に関する意見交換も活発に行われていました。

最後は、県教育委員会の水野主幹が「情報が溢れた現代社会だからこそ、ますますこうして保護者と教育現場がFACE to FACEで情報交換・意見交換する機会が重要である」と総括され、今年度の教育懇談会も成功裏に終えることができました。



## やまぐち部活動改革セミナー

動の地域移行について、本県において令和5年10月に策定された「山口県新たな地域クラブ活動の在り方等に関する方針」の周知・理解の促進を図るとともに、学校関係者が連携して取組を推進していくことを目的としています。

長崎県長与町教育委員会 金崎 良一 教育長を講師としてお招きした特別講演では、長崎県長与町の先行事例を踏まえながら、地域における中学生のスポーツ・文化芸術活動の機会を確保していくためには、行政・学校・地域が連携し、主体的に取組を進めていくことが大切であることなどの話をいただきました。また事例発表では、周南市、萩市の取組状況について説明があり、様々な課題がある中、具体的な市の方針等の策定や体制整備の構築などの取組の紹介がありました。

令和5年11月14日(火)にPTA、学校関係者等を対象に、「やまぐち部活動改革セミナー」をオンラインで開催しました。

本セミナーは、全国で進められている公立中学校における部活動の地域移行について、本県において令和5年10月に策定された「山口県新たな地域クラブ活動の在り方等に関する方針」の周知・理解の促進を図るとともに、学校関係者が連携して取組を推進していくことを目的としています。

教育庁学校安全・体育課HP  
部活動の地域移行に関する情報を掲載



<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/site/kyouiku/152594.html>

## 山口県PTA連合会の保障制度

一度の加入で中学校卒業まで自動更新

### 小学生・中学生総合保障制度 こども総合保険・自転車総合保険

お子様のケガや病気の他、個人賠償責任や学校へ携行する持ち物など、さまざまな補償で備えます。

個人賠償責任補償

ケガの医療費実費補償(傷害医療費用)

ケガの補償(傷害補償)

トラブル被害対応補償

熱中症補償

細菌性食中毒補償

学校管理下動産補償

育英費用補償

病気死亡見舞金

病気補償

地震・噴火・津波補償

※実際に補償される内容は、  
ご加入いただくプランによって  
異なります。

(制度引受保険会社) (幹事) AIG損害保険

(非幹事) 東京海上日動火災

2024年2月現在の内容です。

2024年度 山口県PTA連合会 小学生・中学生総合保障制度  
ご加入のおすすめ PTAの団体契約などで割安  
この保障制度は、PTAの団体契約などで割安になります。  
1年分の掛け金(プラン)  
**4,150円から**  
(月額賃料約346円)  
大切なお子さまを  
24時間補償!  
学校でのけがはもちろん、お出かけ中のけがや病気のケガも  
安心してお任せください。  
オンラインでも  
お申し込み  
頂けます!!  
個人賠償責任保険  
PTAに加入している場合は、保険金の支給額が通常よりも多い場合があります。  
お申込み料金  
3月19日(土)午後6時  
保険期間  
2024年4月1日午前0時から  
2025年3月31日午後23時  
料金  
3月19日(土)午後6時  
6月27日(木)  
一度ご加入されると、中学校卒業まで自動更新されますので、毎年お申込みは不要です。  
お問い合わせ  
0120-714-855  
(平日午前9時～午後5時)  
山口県PTA連合会 小学生・中学生総合保障制度係

各PTAが  
団体で加入

### 山口県PTA連合会安全互助会 PTA団体傷害保険・PTA賠償責任保険

#### 〈PTA団体傷害保険〉

PTA行事の参加者<sup>\*1</sup>のケガの補償

\*1 参加者とは

- ①PTA会員(保護者・教職員)やその学校に通学する児童・生徒
- ②PTA会員の同居の親族
- ③PTA行事への参加が事前にPTAより認められている方

#### 〈PTA賠償責任保険〉

PTA活動の遂行に起因して発生した  
法律上の損害賠償金の補償<sup>\*2</sup>

- \*2 PTA活動中に人、対物事故が発生し、PTA、  
PTA役員が法律上の損害賠償責任を負った場合

(制度引受保険会社) AIG損害保険

※この保障制度のパンフレットは、毎年ご進級・新入学時に各学校を通じてPTA会員全員に配付されます。  
詳しくは、配布されたパンフレットをご確認くださいか、取扱代理店・扱者にお問い合わせください。

※この広告は保障制度の概要をご説明したもので、  
詳しくは、取扱代理店・扱者または制度引受保険会社にお問い合わせください。

取扱代理店・扱者

(株)ベストインシュアランス NOSCO事業部  
〒730-0013 広島市中区八丁堀14-10 新八丁堀ビル5F  
フリーダイヤル 0120-714-855

受付時間:午前9:00～午後5:00(土・日・祝日を除く)

[承認番号 D-006959 (2025-02)]

健全育成研修会として2学期と3学期の定例会で山口県警の方に、ネット犯罪や少年非行の現状や取り組みについてご講演頂きました。県警の取り組みの一つをご紹介します。

## 少年リーダーズサミット



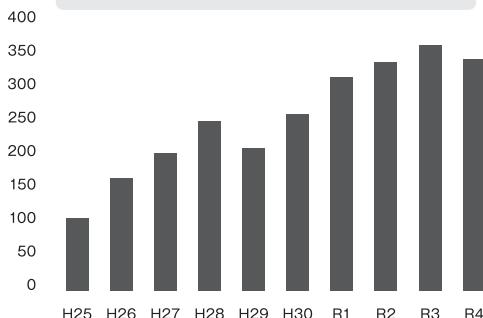
山口県警察  
Yamaguchi Prefectural Police

ここ10年で、少年による暴力事件などの検挙件数は右肩下がりで減っていますが、ネットトラブルの相談に関しては3倍にも増えています。少年少女の規範意識の向上を図るため、少年セーフティリーダーズ活動の一環として『少年リーダーズサミット』を開催しています。これは市町の教育委員会等と連携を図り、地域の中学校の代表生徒が集合して、非行防止や交通安全のテーマについてグループに分かれて意見交換し、その結果を各学校に持ち帰り情報共有するなどして広く啓発を行い、規範意識を高める取り組みです。

令和5年度は、県内の3つの地域において各警察署管内の中学校が参加して実施しています。

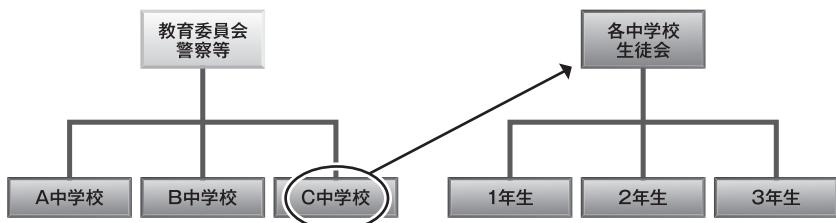
(岩国警察署管内の17中学校、柳井警察署管内の8中学校、山口南警察署管内の5中学校)

ネット起因の問題認知件数



各学校の代表が集まり意見交換

後日、各学校で展開・啓発



山口県警では、子どもたちが犯罪やトラブルに巻き込まれないため、様々な取り組みを展開しています。

## 中プロ実行委員会だより

第54回 日本PTA中国プロック研究大会



開催日：令和6年11月2日（土）会場：KDDI維新ホール（新山口駅隣接）

本大会のスローガンを『つむぐ～未来の大人たちへ～』とさせていただきました。「紡ぐ」という言葉は本来、繊維を引き出し、縫り（より）をかけて糸を作るという意味ですが、現代ではそこから転じて「思いを紡ぐ」「人を紡ぐ」「未来を紡ぐ」のように何かと何かを結びつけるという意味で用いられています。本大会は未曾有の災禍を経た今だからこそ、過去からつむがれてきた歴史を、より良くした上で未来に託していくこと。学校行事やPTA活動を通じて、保護者と教職員の絆がつむがれていくこと。そして何よりも子どもたちを想う気持ちがつむがっていくことを願っています。つむがれた思いや絆は、必ず未来のためになると信じています。

約3年半のコロナ禍を経て、あらゆる場面でのコミュニケーションの機会が減りました。オンラインでのコミュニケーションの取り方など、時代の進歩を実感しつつも、それでも子ども・保護者・教職員などの人間関係が希薄化したことば否めません。

本大会のテーマを『つむぐ』とし、人と人との絆や地域とのかかわりなどを今一度つむいでいき、これからのお子様たちの学校生活や、より良いPTA活動の一助になることを願い、大会を主管させていただきます。よろしくお願ひいたします。【やまぐち大会 実行委員長 金子 賢二】



## 第49回 山口県PTA連合会

### 広報紙コンクール募集! あなたの学校のPTAもぜひ、エントリーを!!

〒753-0072 山口市大手町2-18 山口県教育会館内

本年度も、県内小中学校のPTA広報紙の充実・振興を図るために、「広報紙コンクール」を実施いたします。



応募資格 山口県PTA連合会に加入している小中学校PTA

応募対象 令和5年度に発行された広報紙（全号一緒にご応募ください。）

提出方法 山口県PTA連合会事務局に直接ご持参もしくは郵送でお願いします。

提出期限 令和6年3月31日 必着 ※応募作品は返却いたしません。

応募御礼

第17回「いじめ防止標語コンテスト」  
みんなに、伝えよう。みんなで、考えよう。



応募  
作品総数

7,125作品

応募  
学校数

97校

第17回「いじめ防止標語コンテスト」の作品募集が締め切られました。たくさんのご応募、ありがとうございました。

作品の傾向として「言葉」を刃、矢、針と言った傷つける物と表現されるのが印象的で、言葉を発する前に考えようと言ふ標語が多く見られました。県P連は、コンテスト参加を通じて、一人一人がいじめについて考える機会を増やし、いじめの防止・根絶に取り組み、明るく楽しい学校づくりを支援しています。

# 体力の向上・運動習慣の定着をめざして

～明治安田生命・レノファ山口との連携による体力向上への取組～

子どもたちの体力の向上と運動習慣の定着・改善をめざして、山口市内の中学校で、「新体力テスト応援プロジェクト」が実施されました。レノファ山口の選手と一緒に「新体力テスト」を実施するとともに、明治安田生命による「運動教室」「健康チェック」「体力測定」という内容でした。生徒だけでなく、保護者や地域住民も参加しての開催で、参加者全員が、体力や健康について楽しく学べる機会となりました。



選手も全力



保護者や地域住民も参加



健康チェック



保護者

体力テストだけでなく、健康チェックもできて、体のことについて考えるよい機会になりました。プロスポーツ選手と一緒にできるので、楽しく取り組めました。



地域住民

地域でも楽しくスポーツに触れる機会が増えればよいと思いました。スポーツを通して、健康づくりはもちろんのこと、多くのことを学ぶことができると思います。

県教委では、今後もプロスポーツチーム等との連携により、子どもたちの体力の向上と運動習慣の定着・改善をめざした取組を推進してまいります。

令和5年12月2日（土）に柳井小学校体育館にて、健康運動指導士の脇 雅美 先生をお迎えし、柳井市小中学校PTA連合会によるPTA研修会『親子で楽しくコミュニケーション～遊びながら 笑いながら 運動能力UP～』が、行われました。親子36組の約80名が参加し、遊びながらの筋トレや脳も活性化で筋トレなど、家庭や学校でも簡単に出来る様々なプログラムに取組みました。参加者は笑顔が絶えず、運動の楽しさを感じられた研修会となりました。



新聞紙で作った棒を使ったプログラム

## 創立75周年日本PTA記念式典

令和5年11月24日（金）に東京にて、創立75周年日本PTA記念式典が行われました。山口県PTA連合会から優良PTA文部科学大臣表彰団体2校、PTA活動振興功労者表彰個人3名、日本PTA全国協議会会长表彰団体2校、個人4名、特別個人表彰15名が表彰されました。

今回の表彰は、これまでのPTA活動へのご尽力を改めて讃える機会であり、現在PTA活動に取り組まれている皆さんにとっても、励まされるものとなりました。

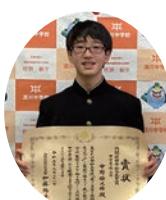


令和5年度

## 全国三行詩コンクール 内閣府特命担当大臣賞受賞！

中学生の部 長門市立深川中学校 3年 中野 優之祐さん

倫之祐さんには、現在ご病気のためにお体が不自由なおじいちゃんがいます。おじいちゃんが元気だったころに二人で手をつないで歩いている写真やおじいちゃんの膝の上にのせてもらっている写真などを見る機会があったそうです。「おじいちゃんに色々してもらったんだな。今度はおじいちゃんに恩返しをしなくては…。」と思ったそうです。その強い思いを三行詩コンクールに託して応募してくれました。日頃は離れて暮らしているそうですが、温泉に行った際などは、倫之祐さんがおじいちゃんを介助したり、手助けしたりされていました。今回の受賞を、おじいちゃんは大変喜ばれたそうです。



令和5年度

## 全国広報紙コンクール 日本PTA全国協議会会长賞受賞！

第45回全国小学校・中学校PTA広報紙コンクールにおいて、各協議会からの応募総数小学校2,021校、中学校1,049校（うち小中一貫校5校）、WEB版9校の中から、長門市立深川中学校PTA広報紙「花尾嶺」が日本PTA全国協議会会长賞を受賞しました。令和5年11月24日（金）に東京にて、表彰式が行われました。

受賞した広報紙では対談や座談会といった特集記事を掲載し、読み応えのある記事にしたそうです。学期ごとに担当を分け年3回の発行。担当者は、いい物をつくりたいと言う気持ちで作成していらっしゃるそうです。

